# 日本陸水学会甲信越支部会

# 第 46 回研究発表会プログラム 2020 年 12 月 19 日(土)

# Web 開催@新潟薬科大学 〒956-8603 新潟市秋葉区東島 265-1 新潟薬科大学

TEL: 0250-25-5161 HP: <a href="https://www.nupals.ac.jp/">https://www.nupals.ac.jp/</a>

## 日 程

月日	時間	行事等
12月19日(土)	09:20 - 09:30	開会挨拶
	09:30 - 11:50	口頭発表(1)(2)1)
	11:50 - 12:50	昼休憩
	12:50 - 15:30	口頭発表(3)(4)1)
	15:40 - 16:00	ポスター予告2)
	16:05 - 16:50	ポスターセッション3)
	16:50 – 17:00	閉会挨拶
	17:00 - 17:30	総会

- 1) ロ頭発表は、Zoom の画面共有で行います。方法は各研究室にお任せしますが、Powerpoint のスライドショーを画面共有する方法が最もスムーズかと思います。 別添の発表マニュア ルをご参考に当日までに、スライドファイルを入れ、Zoom クライアントのインストール、音声マイク、回線などの確認をした発表環境を各自でご準備願います。 発表時間は 10 分、質疑 4 分、交代時間 1 分の合計 15 分です。
- 2) 当初のお知らせでは5分程度の説明動画の準備をお願いしておりましたが、発表数が少ない (4件)ので、プログラム内でポスター予告時間(一人4分、交代時間込み5分)を取りました。必要に応じて口頭発表と同様に Zoom の画面共有を使用できますので、予告説明ができるようご準備ください。音声のみで説明する、印刷したポスターの前でカメラを使って説明するなどの方法は各研究室のご判断にお任せします。
- 3) ポスター発表の方は、必ず事前 (12/11 中) にポスターファイルをご提出ください。参加者 に事前配布します。またポスター発表は Zoom のブレイクアウトセッションを使用し、各ポスターごとにルームを作成して行います。ポスタールームでの質疑は、音声会議で行いますが、必要に応じて、ポスター内で使用した図表を個別に張り付けたスライドなどをご準備いただき、画面共有で表示していただくと質疑が円滑になるかと存じます。

### 発表プログラム

開始時刻 9:30

開会の言葉 朴 虎東 副会長

- 口頭発表(1) 座長:笠原 里恵(信州大学・理学部)
- 09:40 O-1 モデル植物化を目指した水生植物トリゲモの室内培養系の確立
  - ○岡﨑海,加藤将,志賀隆 (新潟大学教育学部)
- 09:55 O-2 日本固有種アオウキクサ(サトイモ科)の分類学的再検討
  - ○李裕梨,志賀隆,加藤将 (新潟大学·大学院自然科学研究科)
- 10:10 O-3 水生植物ヒメタヌキモ(タヌキモ科)には複数種含まれる? : 葉緑体 DNA の塩基配列に基づく分類学的再検討
  - 〇鈴井朋弘,加藤将,志賀隆 (新潟大学教育学部)
- 10:25 0-4 2010 年諏訪湖の長期全域貧酸素状態の形成に関する研究
  - ○前田達紀,豊田政史 (信州大学大学院総合理工学研究科)
- 口頭発表(2) 座長:大野 正貴(新潟薬科大・応用生命科学部)
- 10:50 0-5 時系列データから読み解く諏訪湖の生態系構造
  - ○尾畑秀俊, Oh Hye-Ji, Chang Kwang-Hyeon, 宮原裕一, 坂本正樹 (富山県立大学 工学部)
- 11:05 0-6 水生植物と植物プランクトンによる多環芳香族炭化水素類の代謝
  - ○野田和秀, 宮原裕一 (信州大学理学部)
- 11:20 0-7 諏訪湖における重金属汚染からの回復
  - ○前田健吏,宮原裕一 (信州大学理学部)
- 11:35 O-8 諏訪湖におけるマイクロプラスチック汚染と 多環芳香族炭化水素類(PAHs)の輸送
  - ○吉田暁人,宮原裕一 (信州大学理学部)

- 口頭発表(3) 座長:豊田 政史(信州大学・工学部)
- 12:50 O-9 諏訪湖における植物プランクトン種の季節変化と栄養塩類の相互作用
  - 〇桐生真由, 宮原裕一

(信州大学理学部)

- 13:05 O-10 諏訪湖における一次生産量と呼吸量に影響を及ぼす環境要因の解明
  - ○真喜志笑佳, 宮原裕一

(信州大学理学部)

- 13:20 O-11 山梨県昭和町今川に生育する水草·大型藻類とその生育環境
  - ○貴家永人,池田大誠,中村誠司,芹澤(松山)和世,芹澤如比古 (山梨大・教育)
- 13:35 0-12 絶滅危惧紅藻オオイシソウの山梨県内の自生地における周年変化
  - ○池田大誠,貴家永人,中村誠司,芹澤(松山)和世,芹澤如比古 (山梨大・教育)
- 13:50 O-13 長野県諏訪湖湖岸のヨシ原における繁殖期の 出現鳥類に影響する環境要因の検討
  - ○井川洋, 笠原里恵 (信州大学理学部)
- 口頭発表(4) 座長:坂本 正樹(富山県立大学・工学部)
- 14:15 O-14 加茂湖におけるカキ養殖が光環境へ及ぼす影響
  - 〇武田啓仁,村山圭人,大野正貴,小瀬知洋,川田邦明 (新潟薬科大学)
- 14:30 O-15 堆積物中のアオコ毒素 Microcystin の動態解析
  - ○北澤太朗, 朴虎東 (信州大学大学院)
- 14:45 O-16 β-Cyclocitral による藍藻 Microcystis aeruginosa の青色化現象
  - ○永峯亮弥, 朴虎東 (信州大学理学部)
- 15:00 O-17 サワグルミ(Pterocarya rhoifolia)におけるアレロパシー物質について
  - 〇臼山潤, 朴虎東 (信州大学理学部)
- 15:15 O-18 ヒメタニシにおける藍藻毒 microcystin とその代謝産物の蓄積について
  - ○木村龍平, 朴虎東 (信州大学大学院)

#### ポスター予告 座長: 宮原 裕一(信州大学・理学部)

15:40-16:00 ポスター番号順に、研究内容の紹介をしていただきます。 ロ頭説明のみでも構いませんし、スライドを画面共有してもかまいません。 1件4分以内でお願いします。また、質疑の時間はありません。

16:05-16:50 **P01-P04** 

# 15:40 P-1 ドデシル硫酸ナトリウムに誘導されるイカダモ科3種の群体形成 及びカブトミジンコの摂食率に及ぼすその影響

○小田悠介, 坂本正樹, 宮原裕一 (信州大学大学院)

15:45 P-2 山梨県内の河川における河川生態系において

## 影響・被害の大きい外来植物および対策を優先すべき外来植物の分布状況

〇松井悠一郎, 原野晃一, 中村誠司, 森下祐太郎, 芹澤(松山) 和世, 芹澤如比古

(山梨大・院・生命環境)

#### 15:50 P-3 潜水で見る本栖湖の水生植物植生

○森下祐太郎,中村誠司,松井悠一郎,芹澤(松山)和世,芹澤如比古 (山梨大・院・生命環境)

#### 15:55 P-4 iRICを用いたバーブエによる河道土砂堆積に関する検討

〇丸山風月, 橋本湧吾, 酒井美月 (長野高専)

16:50

閉会の言葉 川田 邦明 会長

17:00

総会